

# THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM

2010 SPRING [www.hakone-oam.or.jp](http://www.hakone-oam.or.jp)

箱根彫刻の森美術館  
THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM

各位

いつもお世話になっております。

彫刻の森美術館の企画展・イベント情報のリリースをお送りいたしますので、ご一読ください。

貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

## 彫刻の森美術館 情報カレンダー 2010年3月～5月

### トピックス

- ◎新展示作品紹介:安藤泉《勢塊》
- ◎音声ガイドリニューアル  
4月24日(土)～

### GWイベント

- ◎ふわふわこいのほり2010～森のおさんぽ～  
4月29日(木)～5月5日(水)
- ◎くるくるシルクアートパフォーマンス  
5月2日(日)、3日(月)、4日(火)

### イベント

- ◎ぜんまいざむらい からくり・ひらめきワールド  
4月10日(土)～5月9日(日)

### 企画展

- ◎アーツJクラブツ2010展  
4月10日(土)～4月18日(日)
- ◎所蔵企画展 ピカソとスペイン美術  
4月24日(土)～12月5日(日)
- ◎第28回上野の森美術館大賞展秀作展  
5月13日(木)～6月13日(日)

### ショップ・カフェ・レストラン

- ◎ギャラリーショップ企画 ROOTOTEギャラリー  
3月20日(土)～6月27日(日)
- ◎ギャラリーカフェ春夏スイーツ 森の帽子  
4月1日(木)～8月末
- ◎ペラフォレスト 箱根地産カフェプロジェクト  
開催中



リリース情報の詳細および掲載画像等をご希望の方は、下記担当までご連絡ください。

※画像は、メールにてデータをお送りいたします。

※ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。

※事前に記事原稿を拝見させていただきたく、お願いいたします。

〈お問い合わせ先〉 彫刻の森美術館 広報部  
TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169  
〈担当〉 辻井有里 [tsujii@hakone-oam.or.jp](mailto:tsujii@hakone-oam.or.jp)  
湯川准一 [yukawa@hakone-oam.or.jp](mailto:yukawa@hakone-oam.or.jp)

## 箱根に 巨大な牛が登場！

今春、彫刻の森美術館に新しい作品がやってきました。動物をモチーフにした作品で知られる鍛金彫刻家、安藤泉さんの《勢塊》（せいかい）です。まず作品の大きさに注目。高さ3メートル、長さ4メートル60センチ。鉛色の巨大な牛の姿は、遠くからでもひととき目をひきます。近寄って見てみると、つぶらな瞳が愛らしく、親しみやすさがあります。動物がもつ愛らしさや面白さ、威厳に満ちた様子は、世代を越えて私たちの心を動かします。

春の箱根にやってきた作品を観にいこう。



作品は、銅を金鋸でたたき成形する鍛金（たんきん）という技法で作られています。

## 音声ガイドリニューアル

運用開始：4月24日（土）～

受付時間：9:00～16:00

場所：本館ギャラリー1F

貸出料金：500円（保証金500円。機器返却時に返金）

彫刻の森美術館の音声ガイドがリニューアル。展示作品を紹介した従来の形式のものに加え、クイズを解きながら回っていくファミリー向けの2タイプを用意しました。新しい音声ガイドは、ペン先をマップにあてると音声が出るタイプ。今まで以上に使い勝手もよくなって、彫刻の森美術館をよりお楽しみいただけます。



## GW Event

### ワークショップ ふわふわこいのぼり2010 ～森のおさんぽ～

開催日時：4月29日（木）～5月5日（水）

受付時間：9:00～16:00

場所：本館ギャラリー1F

参加費：1,000円

協力：寺西化学工業株式会社

**AQATEC** アートテクノロジー

※「マジック」「マジックインキ」は、株式会社内田洋行の登録商標です。

さわやかな春の陽気に誘われて、空高く気持ちよさそうに浮かぶこいのぼり。マジックやスタンプを使って、とびきりステキな自分だけのこいのぼりを作ってみませんか。完成したら、こいのぼりに風船を取り付けて、彫刻の森をおさんぽしてみよう。



### くるくるシルク アートパフォーマンス

開催日時：5月2日（日）、3日（月）、4日（火）

①11:00～ ②14:00～

場所：円形広場

パントマイム、ダンスやジャグリング、ファイヤーなどサーカス芸を駆使して、アートなパフォーマンスを繰り広げる奇想天外、愛と驚きの男三人衆。



# ぜんまいざむらい からくり・ひらめきワールド

会期：4月10日(土)～5月9日(日)

場所：マルチホール

主催：小田原・箱根「からくりパズル」を広める会

後援：神奈川県産業技術センター工芸技術所、小田原市、  
小田原市教育委員会、南足柄市、南足柄市教育委員会、  
開成町、開成町教育委員会、松田町、松田町教育委員会、  
山北町、山北町教育委員会、中井町、中井町教育委員会、  
大井町、大井町教育委員会、箱根町、箱根町教育委員会、  
真鶴町、真鶴町教育委員会、湯河原町、湯河原町教育委員会、  
(財)箱根町観光協会、小田原箱根商工会議所、  
(社)箱根物産連合会  
協力：彫刻の森美術館、(株)アニプレックス、(株)小学館、  
(株)ジェイアール東日本企画

神奈川県の小田原・箱根地方では、昔から、組木や秘密箱を始めとする様々な「からくりパズル」作品が作られ、世界中の人を楽しませてきました。このような地域は世界的にも珍しく、「Puzzle Mountain (パズルの山)」「Treasure Mountain (宝の山)」とも呼ばれ、世界中から高い評価を受けています。こうした「からくりパズル」の魅力に注目し、普及を行っているのが《小田原・箱根「からくりパズル」を広める会》です。

同会では、箱根彫刻の森美術館を会場にして、この「からくりパズル」の世界を人気アニメ《ぜんまいざむらい》を通して紹介するイベント、「からくり・ひらめきワールド」を開催します。

会場はまるで大きなからくり箱。仕掛けが巧妙にほどこされた扉を順番に開けていくゲームや、一筋縄ではいかない家具など、頭をやわらかくしないと解けない難問がずらり。ぜんまいざむらい達と一緒に、からくりが仕掛けられた机、ソファ、チェスト、ドアなど、巧妙な「からくり・ひらめきワールド」に挑戦してください。また、なめざえもんが作った『からくり迷路』、ふわふわの『だんごやいっぷく』などプレイゾーンも充実。触って遊べるからくり箱もあります。期間中には、からくり職人さんによる、からくり細工の実演なども行われ、からくりの仕掛けをみんなの前で解き明かします。

ゴールデンウィークはご家族で、頭と体をつかって、からくり体験しよう。



© m & k / 小学館・アニプレックス・JR Kikaku



## 「ぜんまいざむらい」とは

舞台は、江戸が明治にかわることなく続いた、ユニークな未来の江戸「からくり大江戸」。この町に「善」を広めるため、ぜんまいざむらいは遠い過去からやってきた。善を広めると、あたまのぜんまいが巻かれて、命がのびるのだ。得意技は「必笑だんご剣」。どんなプチ悪事でも見逃さない！相棒の豆丸、大好きなずきんちゃん、ライバルのなめざえもんなど、個性的で愉快的な仲間達といっしょに、今日もからくり大江戸で大活躍！



## アーツJクラフツ2010展

会期:4月10日(土)~18日(日)

場所:アートホール

主催:一般財団オートクチュールメティエール協会

後援:産経新聞社、彫刻の森美術館、厚生労働省認可社団法人長寿社会文化協会  
文部科学省認可財団法人日本余暇文化振興会、キルトウィーク実行委員会  
相田科学工業株式会社、楽習フォーラム

本展は、ジュエリー、テキスタイル、押し花絵画、トールペイント、オートクチュール・フルールの各部門で作品を公募し、入賞および入選作を展示するものです。審査では技術よりも想像力やデザイン力を重視している点が、従来のクラフト公募展と異なっています。好きなものに囲まれて過ごす時間の心地よさ。生活に根ざしたクラフトの世界は、時代を超えて特に女性の感性の豊かさを伝えてきました。クリエイターたちの黄金の指が作り上げた力作の数々をお楽しみください。



華道家 假屋崎省吾  
オートクチュール  
フルールアレンジ



君塚しのぶ 《さくら》  
ゴールドクリエイター賞  
厚生労働大臣奨励賞

## 所蔵企画展 ピカソとスペイン美術

会期:4月24日(土)~12月5日(日)

場所:アートホール

スペインの巨匠パブロ・ピカソは多くのアーティストに影響を与えましたが、とりわけアントニ・クラベは生涯にわたりピカソを崇拜しました。本展では、ピカソの銅版画《ミノトーロマシー》を基にタベスリー作家、イヴェット・コキール=フランスが織り上げた巨大なタピスリーと、その原画から着想を得たクラベの《ピカソ讃歌=女と戦士とミノタウロス》を並べて展示し、両者の強烈な個性を対比させます。また、当館のコレクションより、スペインの国技である闘牛をモチーフにしたピカソの作品やスペインの現代彫刻なども展示し、熱いスペインの美術をご紹介します。



パブロ・ピカソ(1881~1973)  
《ミノトーロマシー》(原画:1935年)



アントニ・クラベ(1913~2005)  
《ピカソ讃歌=女と戦士とミノタウロス》(1985年)

## 第28回 上野の森美術館大賞展秀作展

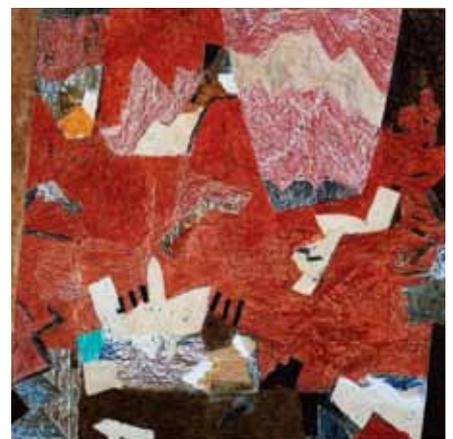
会期:5月13日(木)~6月13日(日)

場所:マルチホール

主催:財団法人彫刻の森美術館、財団法人日本美術協会・上野の森美術館、  
フジサンケイグループ

巡回予定: 上野の森美術館	4月27日(火)~5月9日(日)
[秀作展] 彫刻の森美術館	5月13日(木)~6月13日(日)
[関西展] 京都府京都文化博物館	6月29日(火)~7月4日(日)
[九州展] 福岡県立美術館	7月21日(水)~7月25日(日)

上野の森美術館大賞展は、個性豊かで可能性に富んだ作家を顕賞助成する公募展として1983年に制定されました。出品作は、日本画や油絵、水彩、アクリル、ミクストメディア、墨、版画などさまざま。抽象、具象といった既成の枠を超えて自由に表現しています。本展では、入賞作品と賞候補作品に加え、審査員の近作を展示します。



第28回上野の森美術館大賞展大賞  
根木 悟 《TRAVELS #2》

## ギャラリーショップ企画 ROOTOTEギャラリー

期間：3月20日(土)～6月27日(日)

販売価格：1,890円(税込)～

機能性とデザインで人気のROOTOTE(ルーツト)。  
今回は、tall というベーシックなタテ型のトートバッグに、右記3作家の作品で展開します。

### ROOTOTE

<http://www.rootote.com>



2001年に誕生したトートバッグブランド。普段づかいに快適な機能を追求めた様々なデザインやモジュールを提案。限定品やコラボレーションも展開。



堀内紀子  
(造形作家/ネットの森制作)  
1,890円



高橋信雅  
(画家・イラストレーター)  
1,890円



当房優子  
(バッグ&オブジェ制作)  
1,890円

## Café

### ギャラリーカフェ春夏スイーツ 森の帽子

期間：4月1日(木)～8月末

販売価格：700円(税込)※各種飲み物とセット可



この春、ギャラリーカフェに宇治産の上質な抹茶を贅沢に使用した香り豊かなスイーツが誕生。森と虹が描かれた漆の椀に、直径6センチの小さな帽子のようなズコットが添えられ、まるで森の中を帽子が気ままに空中散歩をしているかのようにみえます。ズコットの中身は、苺のゼリーとホワイトチョコベースの抹茶のクリーム。和と洋の素材が絶妙なバランスで邂逅したイタリアンスイーツに仕上がりました。緑がひととき美しくなるこの季節、極上の抹茶スイーツを味わおう。

**PASTICCERIAISOO** <http://www.lsoo.jp>  
オーナーパティシエ：磯尾直寿

幼年期をイタリア・ミラノで過ごし、イタリアの三ツ星レストランEnotecaPinchior, AnticaDelPonteにてパスティチエリアとして活躍後、帰国。2006年、自らのブランドPASTICCERIAISOOを立ち上げる。

**老舗大佐和**  
<http://www.oosawarouho.com>

創業嘉永5年。お茶と海苔の老舗として歴史と伝統を今に伝える。質の良い茶葉を自社工場にて独特の製法で真心込めて作りあげている。

#### 【ズコット】とは

聖職者がかぶる円形の帽子(ズコット)に似ていることから名前がついたイタリア・トスカーナ地方の伝統菓子。ルネサンスの時代に、フィレンツェのメディチ家の晩餐会で生まれた生菓子とも伝えられています。

## Restaurant

### ベラフォレスタ 箱根地産カフェプロジェクト開催中

[料金] 大人1,980円 小学生1,050円 幼児(4歳以上)840円  
シニア(65歳以上)1,260円

※3月19日(金)～4月23日(金)は、入場券の半券を提示すると10%OFFとなります。  
※メニューは仕入れの都合で変更になる場合があります。

四季折々に豊かな表情を見せる箱根。その近郊には農園や漁場など、旬の素材を産み育てるフィールドが多数あります。生産者とシェフのコラボレーションから生まれる地産地消の取り組みが、箱根プロモーションフォーラムが企画する「箱根地産カフェプロジェクト」です。

ドリンクを入れて35種類以上のピュッフェメニューが並ぶベラフォレスタでは、野菜を中心とした地産地消メニューを用意。“エビと春野菜と湘南ゴールドのサラダ”は、新鮮な野菜と果物が楽しめる一品。エビと湘南ゴールドの相性のよさを感じられるさっぱりとした後味が魅力です。

